

夏の花壇におすすめ。

< 植物名 >

マリーゴールド

アフリカン

オレンジ

水やり

用土の表面が乾いたら適度な水やりを。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所へ。夏は風通しをよくする。

用土肥料

追肥として、薄めの液肥を月に2回程度与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

特記事項なし。

使い方 花壇、鉢植え

学名 Tagetes erecta

英名

属名 マンジュギク

科名 キク

性状(分類) 1年草

原産地 メキシコ

花の色 オレンジ、アプリコット

開花期 4~11月

購入時期

草丈 ~80cm

ID 986

季節 春 夏 秋

JFコード 43102



冬越しと置き場所

日光を好む。強い日差しが当たるほどよく育つので、戸外の日当たりの良い場所に置く。夏は風通しをよくする。

その他の解説

追肥として、薄めの液肥を月に2回程度与える。花柄をこまめに摘み取るとともに、茂りすぎた株を切り戻すと秋の終わりまで花を楽しめる。

特徴1

アフリカン種はよく分枝した細い茎に、大輪の花をこんもりと咲かせる。用土の表面が乾いたら適度な水やりを。長雨に当たると蒸れるので、なるべく雨に当たらないよう注意する。

特徴2

「聖母マリアの金色の花」という意味のマリーゴールドは、メキシコ原産の1年草で、大別して大輪のアフリカン種とフレンチ種の2系統がある。アフリカン種はよく分枝した細い茎に、オレンジ色や白色の小菊に似た大輪の花を4~11月頃こんもりと咲かせる。耐暑性があり、夏の花壇の彩りにも最適。